

今後のスケジュールについて

第2、第3回の委員会において委員会委員及び外部の知見を有する者からのヒアリングや関係情報の整理を行った後に、取組の基本的方向性の論点整理を進め、年度内に中間的な報告をとりまとめ。今後の検討委員会の開催予定は下表のとおり。

回	開催時期	主な議題
第3回	11月29日	委員及び外部の知見を有する者からのヒアリング、関係情報の整理
第4回	1月	関係情報の整理
第5回	2月	取組の基本的方向性の論点整理
第6回	3月	中間的な報告の取りまとめ

第1回検討委員会で決定した「巨大地震発生時における災害廃棄物対策検討委員会開催要綱」に基づき、ワーキンググループを開催し、実務的な検討作業を行うこととしている。

ワーキンググループ（別添資料）は、関係委員及び地方公共団体等の関係団体に協力をいただき、既に、10月26日に第1回を開催したところである。

今後、当該ワーキンググループにおいて、関係情報の整理を行うとともに、取組の基本的方向性の情報整理の作業を行い、第4回以降の委員会に資料を提示する。

廃棄物分野における巨大地震方策検討業務WG 委員名簿（敬称略）

※名簿は五十音順

氏 名	所 属 等
座長 勝 見 武	京都大学大学院地球環境学堂 教授
浅 利 美 鈴	京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター 助教
荒 井 和 誠	東京都 環境局廃棄物対策部一般廃棄物対策課 災害廃棄物処理支援担当係長（宇山竜二 廃棄物対策部調整担当課長代理）
岩 川 誠	愛知県 環境部資源循環推進課 技師
岩 下 信 一	応用地質株式会社 震災復興本部クリーン岩手対策室 室長
葛 畑 秀 亮	国際航業株式会社 東日本事業本部 第一技術部 資源循環推進グループ グループ長
後 藤 正 樹	宮城県 環境生活部震災廃棄物対策課処理推進第二班 主幹
近 藤 守	(一社)日本環境衛生施設工業会技術委員会 副委員長
友 田 啓 二 郎	株式会社東和テクノロジー 代表取締役
永 田 尚 人	(一社)日本プロジェクト産業協議会(JAPIC)防災委員会 委員
原 野 知 子	愛知県 環境部資源循環推進課 主査
平 山 修 久	国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター 主任研究員
藤 原 貴 徳	仙台市 環境局震災廃棄物対策室 主査
湯 川 直 樹	横浜市 資源循環局事業系対策部産業廃棄物対策課 排出指導係長
米 村 卓 郎	横浜市 資源循環局適正処理計画部施設課 施設計画担当係長